

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		チャイルドウィッシュみやまち		公表日		令和8年 2月 6日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	2		職員の配置数としては適切であるが、重度の利用者様に1対1での対応の必要があるときがある。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・毎日清掃を行い、常に清潔に過ごせるよう環境整備を行っている。 ・人の動線に棚などの備品を置かないように環境を整えている。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・ボール遊びなど広々とした清潔な環境を提供し、こどもたちが楽しく過ごせるように環境を整えている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・子供たちの必要に応じて、使用できるようにしている。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		・定例の職員会議で日々の療育活動や個別のケース検討を行い、実際に支援に当たる中で問題が生じた際はその都度話し合いを行うことで全ての職員が参画することができている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		共有事項の確認や、意見の発信ができる環境になっている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・オンラインの研修会に参加している。 ・月ごとに研修スケジュールが設けられ、計画的に実施できている。		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		・アセスメントを行い、学校や家庭での様子なども踏まえて、客観的に分析し、計画を作成している。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・児童発達支援管理責任者だけでなく、支援に関わっている従業員全員の意見を聞き、計画書を作成している。従業員それぞれの意見が活かされるような話し合いができている。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・電子化され、職員間での共有が行いやすいようになっている。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・毎月、職員間で意見を出し合い、活動のプログラムを作成している。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		集団療育のプログラムに月に2つ程度、新しい活動を取り入れている。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			・集団活動をメインとしながらも、必要に応じて個別対応を行っている。集団活動に参加しにくい利用者が輪の中に入りやすい支援を心掛けていきたい。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・毎日ミーティングの時間をとり、協力できる体制を整えている。 ・毎日の定例ミーティングで活動の内容や役割分担について話し合いを行っている。職員	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		・支援終了後、送迎業務を行う職員と勤務時間終了の職員が同時刻のため、翌日に支援の振り返りを行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		・ケア記録からその日の様子が分かり、次回からの支援に繋がっている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・それぞれのケースに応じて適切な見直しを行っている。また、見直したモニタリングを懇談や家庭訪問にてご家族様にしっかりと説明することを心掛けている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		・自己選択できるよう考える時間を設け、ご本人様が選択できる力を身につけることができるようにしている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6		・個別のケースについて、担当者会議を開催するなどして情報共有と相互理解に努めている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5			・該当児童が不在のため提供の実績は無いが、いつでも提供できるよう準備を行っている。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	5		・今後は必要に応じて児童発達支援センターとの連携を行い、研修会への参加をしていきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5		地域のイベントなどに参加し、交流することもあるが、機会としては少ない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3	・個別のケースについて関係機関との連絡会議に参加することができている。	・機会があれば、参加し、情報共有を行っている。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・日頃の療育活動の様子など保護者様と顔を合わせて、伝えるようにしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・こどもたちがやりたいことなどご家族と情報を共有し意向を確認するようにしている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		・子供とのかかわり方について悩みがある場合、必要に応じて話し合う機会をもうけている。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	5			
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			・保護者様から苦情や相談があった際はすぐに話し合いの場を設け、解決に向けて迅速に対応している。状況に応じて関係機関とも情報共有を図り迅速な対応を心掛けている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6				・SNS（主にインスタグラム）を更新しており、事業所での活動の様子などを発信している。 ・事業所のイベントや活動をまとめ毎月お渡ししている。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6				・個人情報記載されている書類は、鍵付きのキャビネットに保管し持ち出されないように管理している。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6				・あいまいな表現を避け、具体的でわかりやすい言葉を使うようにしている。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5			・当事業所で地域の方々向けの行事は開催できていないが、地域にある施設や企業を見学させて頂いたり、祭りなどの伝統行事に参加するなど地域との繋がりを大切にしている。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6				・定期的に防災訓練を実施している。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6				
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6				・契約時にアセスメントを取り、事前にお子様様の状況を確認している。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2			・医師による指示書の提示は受けていないが、職員間で周知徹底を行い、対象を除去する対応を行っている。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6				
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6				
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6				・毎日の打ち合わせと月に一度の職員会議にてヒヤリハットの共有、改善に向けた取り組みを行っている。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6				・利用者様への対応や接し方について支援者間と共有し、過度な注意や不適切な関わり方となっていないかを相互にチェックしている。また、定期的に研修会を実施している。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6				・当事業所では身体拘束を一切行っていない。身体拘束が必要な対象児童が入所してくることを想定し、定期的に研修会を開催することで見識を広げ、職員全員に周知を行っている。	

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 チャイルドウィッシュみやま

公表日 令和8年2月6日

利用児童数 8年2月1日現在 23名

回収数 17名

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	1				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	1		3		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	1				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16			1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	2	1	7		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	2		6		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	16					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1		2		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	1	1	10		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15			2		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16			1	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	1		3	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14			3	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16			1	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			1	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17				毎日楽しんで通っています ・日頃から当事業所の支援にご理解とご協力を賜り改めて感謝申し上げます。お子様が安心して通所できるような質の高い支援を提供できるように努めさせていただきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17				毎日楽しんで通っています ・日頃から当事業所の支援にご理解とご協力を賜り改めて感謝申し上げます。お子様が活動を通して楽しく過ごすことができるようにサービス向上に努めさせていただきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17				とても満足しています ありがとうございます ・日頃から当事業所の支援にご理解とご協力を賜り改めて感謝申し上げます。甘んじることなく、サービス向上に努めさせていただきます。